

2017年3月30日
株式会社 JP ホールディングス
株式会社 hugmo

子育て支援事業最大手の JP ホールディングス、 保育現場の ICT 化を目的に保育クラウドサービス「hugmo」を導入

子育て支援事業最大手の株式会社 JP ホールディングス（代表取締役：萩田 和宏、東証1部）は、傘下の株式会社日本保育サービスが運営する全国の保育園に、株式会社 hugmo（ハグモ、代表取締役社長：湯浅 重数）の保育クラウドサービス「hugmo」を2017年3月30日から順次導入します。このたびの導入は、株式会社 JP ホールディングスが重点目標に掲げる保育士の業務負担軽減と保育士と保護者とのコミュニケーション強化の取り組みの一環です。

スマートフォンやタブレット、パソコンなどで利用できる「hugmo」のメインサービス「hugnote（ハグノート）」は、保育者が園児の活動内容やお知らせなどを写真付きでセキュアに保護者に連絡することができるサービスで、保護者は臨場感あふれるこどもたちの活動風景や重要な連絡をスマートフォン上でいつでも簡単に閲覧することができます。「hugmo」の導入により、これまで個別の連絡帳や園内掲示などで行っていた連絡業務をデジタル化し、保育士の事務負担を軽減するとともに、本来の保育業務により多くの時間を割くことができるようになります。

なお、株式会社 JP ホールディングスは、「hugmo」の利用を目的に、厚生労働省より交付される「保育所等における ICT 化の推進」のための補助金を活用して、ソフトバンク株式会社のタブレットとスマートフォン計 380 台を 76 園に導入しました。今後も各園への導入を進めます。

「hugmo」の詳細は「hugmo」サービスサイト (<https://www.hugmo.net/>) をご覧ください。

■ 「hugmo」利用イメージ

< 「hugnote」保護者画面 >



< 「hugnote」 保育士画面 >



■株式会社 JP ホールディングスについて

保育園、学童クラブなどの運営を主軸とした子育て支援事業最大手の会社です。172 の保育園と 79 の学童クラブ・児童館を運営しています。安心して子どもを生き育てられる社会の創造を目指しており、傘下に全国で保育園、学童クラブ、児童館などを運営する株式会社日本保育サービス・株式会社アメニティライフ、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッチン、子育て支援施設向け英語、体操、リトミック教室を請け負う株式会社ジェイキャスト、保育関連用品の企画・販売などを行う株式会社ジェイ・プランニング販売などがあります。詳細はこちら (<http://www.jp-holdings.co.jp/>) をご覧ください。

■株式会社 hugmo について

ソフトバンクグループが従業員のアイデアを広く募集して事業化を行う新規事業提案制度「ソフトバンクイノベーション」から設立された会社で、保育者および保護者向けにスマートフォンやパソコンで利用できる保育クラウドサービス「hugmo」を提供しています。「未来を創る大切な子どもたちのために、子育てを最高にワクワクする、楽しいものにしたい」をコンセプトに、保育業界への ICT 導入を通じて、保育者の業務負担軽減と未来を担う子どもたちの豊かな保育を目指しています。詳細はこちら (<https://www.hugmo.net/about.php>) をご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、本プレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 JP ホールディングス 社長室広報課 牛田、南

Tel : 03-6455-8031

株式会社 hugmo 広報担当 高橋 (ソフトバンクグループ広報室内)

Tel : 03-6889-2300 E-mail : sbpr@softbank.co.jp